

第 216 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内 「途上国支援における クラウドファンディングの活用:事例編」

講師: 田才諒哉氏 / READYFOR 株式会社 キュレーション室 第一ユニットマネージャー
日時: 2016 年 3 月 23 日(水) 12 時 30 分-14 時 (開場 12 時)
場所: FASiD セミナールーム
参加費: 500 円(賛助会員 無料)
定員: 40 名(先着順)

今日まで開発途上国に多くの援助資金が投入されてきていますが、途上国のニーズは膨大であり、政府開発援助(ODA)資金だけで満たすことは困難となっています。一方、先進国から途上国に流れ込む民間資金はODAを大きく上回り、途上国に流れる資金の7割を占めるようになってきました。特に、近年の金融技術・IT技術の進歩により、市場の力を活用した資金調達が拡大しています。こうした流れの中、クラウドファンディング(crowdfunding:CF)*という仕組みが、従来の資金調達の枠を超え、途上国支援や貧困削減等の問題解決等、幅広い分野で活用されるようになり注目されています。

今回のBBLセミナーは、2月26日開催の「途上国支援におけるクラウドファンディングの活用:入門編」に続く、「事例編」になります。クラウドファンディングを活用した国内外のプロジェクトを多数手がけてきたREADYFOR株式会社チーフキュレーターの田才諒哉氏を講師にお招きし、CFの概要(仕組み、メリット等)や様々な資金調達の成功事例、現状の課題と今後の展望などについてお話いただきます。

*クラウドファンディング(crowdfunding):不特定多数の人が、通常、インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことをさす、群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語である。ソーシャルファンディングとも呼ばれる。

■ 講師略歴:

横浜国立大学教育人間科学部卒業。在学中に国際教育支援 NPO のコーディネーターとして、南米パラグアイで学校建設支援や情報通信技術 (ICT) を活用した教育支援に従事。2014 年、青年海外協力隊として、ザンビア共和国ルサカ州チルンド郡役所にてコミュニティディベロップメントオフィサーとして勤務。

2014 年より、キュレーターとして READYFOR(株)に勤務。これまで 200 件以上のプロジェクトを手がけ、ケニアの診療所存続プロジェクトでは国際協力の事例として国内最高額の 870 万円以上を集める。現在は、クラウドファンディングで民間の国際協力のお金の流れを加速させるプログラムとして、シャンティ国際ボランティア会で広報として活躍された鎌倉幸子氏とともに、国際協力活動応援プログラム「VOYAGE PROGRAM」を展開。2016 年 1 月、テレビ東京「カンブリア宮殿」にキュレーターとして出演。

READYFOR 株式会社: <https://readyfor.jp/>

参加ご希望の方は 3 月 22 日(火)12 時までに、URL 内のオンラインフォームよりお申し込み下さい。尚、昼食は各自ご持参下さい。

■関連 URL: http://www.fasid.or.jp/seminar_info/120_list_detail.html

お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構 (FASiD) 国際開発研究センター 担当: 浜岡/原田
〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階 最寄駅: 地下鉄神谷町、赤羽橋
Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 Email: bbls@fasid.or.jp
地図: http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml